### dbcall

SQLストアドプロシージャを呼び出し、実行結果（結果セットおよび/または出力パラメータ）を返します。

#### 構文

dbcall PROFILE {SQL\_STATEMENT}

必須パラメータ

**PROFILE**

JDBC接続に使用する接続プロファイルを指定します。

接続プロファイルはWebコンソールで構成できます。ENT-3.10.2009.0、SNR-3.1.2008.0配布バージョン以降、JDBCプロファイルは接続プロファイルに統合されました。

**{SQL\_STATEMENT}**

SQLストアドプロシージャを呼び出すクエリ文を入力します。

SQLクエリ文内でコロン（:）で始まる入力パラメータおよび出力パラメータを定義できます。

1. 入力パラメータは :name 形式で、setコマンドで定義したクエリパラメータが挿入されます。
2. 出力パラメータは :name(type) 形式で定義します。使用可能な出力パラメータ型は「varchar」「int」「datetime」です。

出力方法は以下の通りです。

1. 出力パラメータのみを返す場合、出力パラメータで構成された1件のタプルを出力します。
2. 結果セットと出力パラメータを返す場合、結果セットのすべてのタプルに出力パラメータフィールドを追加して返します。
3. 複数の結果セットを返す場合、すべての結果セットを順次参照して出力します。

#### 使用例

Microsoft SQL Serverで特定テーブルのカラム構成を参照

dbcall mssql {call msdb.dbo.sp\_columns("log\_shipping\_primaries")}

Microsoft SQL Serverでidが1000のline値をユーザー定義プロシージャで参照

set id = 1000 | dbcall mssql {call GetLine(:id, :line(varchar))}